



市議3期

# 村 上 げ か ず し げ

## 日本共産党

暴走する安倍政権、蝦名市政と正面から**対決**します  
市民目線で、福祉・防災・くらし応援の政策を**提案**します  
市民要求の実現のために、市民との**共同**の先頭に立ちます



8月6日に生まれた娘に、核兵器廃絶の祈りの千羽鶴にちなんで「千鶴」とつけました。平和な世の中を子どもたちに残したい。子どもが3歳の時に妻が亡くなり、いまやベテランの父子家庭。苦手な家事も子どもと一緒にこなしてきました。進学して一人暮らしを始めた娘のことがいつも心配です。学費がものすごく高いこと、若者の就職難やブラック企業のことにも気になります。故郷は東日本大震災の被災地（陸前高田市）、地震と津波はなくせないけれど、犠牲者はもう出たくない。弘前大学人文学部卒。55歳。現在、阿寒町北新町町内会長、勤医協友の会阿寒支部長、日本共産党釧根地区委員長。ペットは犬3匹。

## みなさんと力あわせて、市民の暮らしを守ってきました

### 公約実現、津波避難の市営住宅

西部地域には、津波のときに逃げる高台がありません。「高層の市営住宅を造って、万が一のときは上層階に避難してもらおう」と提案したのは前回の市議選のときでした。繰り返し議会でも質問し、ついに鳥取南4丁目に、津波避難機能のついた市営住宅2棟の建設が始まりました。

### 初志貫徹、鶴野の雨水対策

14年前の初議会の文字通りの初質問は、鶴野や星が浦の大雨対策でした。大雨が降るとあちこちで通行止めになり、水たまりが玄関まで広がってきました。以来、何度も議会で質問、ネックとなっていた星が浦川の河川改修に踏み出すことが決まりました。もうひとがんばりです。



### 白紙撤回、阿寒病院の民営化

特定医療法人の肩入れで市長が突然、阿寒病院を民営化すると言い始めました。町民の反対署名はまたたく間に有権者過半数を突破、私も議会で厳しく追及、市の重大な不手際をあばき出して、白紙撤回に追い込みました。

**国保料はこの4年間で一世帯平均4千円の引き下げ、  
27年度は、1万円の大引き下げを求めます。**